

授業科目名	特別講義（身体表現）	担当教員名	折田 真弓
必修/選択		開講学年・学期	2年 前期（年間開講数 講座）
科目区分	その他の科目	単位数	単位（時間）
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	演習 /
		特記事項	
授業の到達目標	①「身体表現」の意義や目的を理解し、保育の構想につなぐことができる。 ②「表現」における身体表現（ダンス）に関する表現技法を総合的に指導することができる。 ③身体表現活動（ダンス）の振りつけ、作成・指導案を作成することができる。 ④人前に立ち、ダンス実技実演表現ができる。		
授業の概要	①子どもの身体表現についての理論と実践についてふれる。 ②学生自身が体でダンスにふれ、感じる・考える・表現する。		
テキスト	授業にて紹介		
参考書・参考資料等	①「幼児の楽しい運動遊びと身体表現」花井忠征著（圭文社） ②「運動会ダンス振り付け決定版Book」清水玲子著（世界文化社）		
成績評価の方法	平常点（受講態度等）25% 課題（指導案）25% 実演能力（振りつけ実技）50%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	オリエンテーション・自己紹介・授業内容説明・課題決め		
第2回	ウォーミングアップ・リズム練習・（スキップ・ステップタッチ・チャチャチャ・BOX・ランジ）チェック		
第3回	振りつけダンス練習		
第4回	創作ダンス・指導案作成・振りつけダンス復習		
第5回	フォーメーションチェンジ・動きの確認・振りつけダンス復習		
第6回	道具の使い方（ボンボン・ロープ・旗など）・ダンスアレンジ		
第7回	実演能力チェック 発表・ビデオ撮影		
定期試験	定期試験は実施しない		